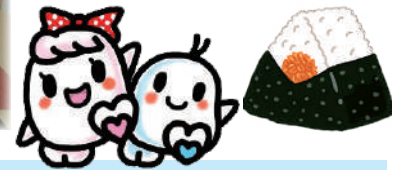


# ひだまり



昨年度より本会が取り組んでいる「緊急物資支援事業」。今年も、JRA日本競馬協会様より共同募金会が取り組む「赤い羽根ポスト・コロナ（新感染症）社会に向けた福祉活動応援キャンペーン」への寄付を財源とした緊急食糧援助事業費の助成（40万円）を受け、標記事業を実施しました。

町内の福祉施設や児童施設には60kgのお米を、くすの木未来塾の子どもたちには、おにぎりとお茶をお配りしました。他にも生活に困窮されている方へ食糧や生理用品などをお届けし、たくさん笑顔を見ることができました。



# 支えあいたい東をのぎだより

## 令和6年2月15日(木)に 第2回「支えあい活動に関する勉強会」を開催しました!!

第1回勉強会（昨年11月）に引き続き、今回も公益財団法人さわやか福祉財団の鶴山常務理事をお招きし、支えあい・助け合いについて学びました。



これから更に少子高齢化が進むことで起こる問題を、住民間の支えあい・助け合いの力で乗り越えられるようにと、全国の様々な事例をご紹介いただきました。



支えあい・助け合いは、やらないといけないからやるというものではなく、支えあい・助け合いを通じて生まれる楽しさや嬉しさがあるからやるということが大切です。鶴山常務理事からは「自分が困ってるとはなかなか言えないけれど、人が困っていると知れば手助けをするのが人」といったお話がありました。「助け合い体験ゲーム」を通じて参加者の方々も楽しみながらそう実感されたと思います。



第1回・第2回の勉強会を通じて延べ84名が参加され、支えあい・助け合いの必要性を多くの方にご理解いただけました。これからはそんな理解者の協力を得ながら、それぞれの地区にどんな困りごとがあって、どんな支えあい・助け合いが出来そうかなど楽しみながら地区の将来についておしゃべりをしたいと考えております。

お近くの公民館にお邪魔するときは、回覧版などでお知らせしますので是非その際はご参加ください。みんなが笑って参加できる「助け合い体験ゲーム」もしますのでお楽しみに!!



# ご寄付お礼

(令和6年1月10日～3月5日 受付分)

- 福田 明 様(駄地)より  
故 福田 文子 様のご逝去にあたり
- 川田 久美子 様(瀬戸)より  
故 川田 須和子 様のご逝去にあたり
- 音丸 昌義 様(大音琴)より  
故 佐藤 重則 様のご逝去にあたり
- 藤崎 秋浩 様(東宿)より  
故 藤崎 キミエ 様のご逝去にあたり
- 野中 珪子 様(東宿)より  
故 野中 勝男 様のご逝去にあたり
- 潟崎 直樹 様(浦)より  
故 潟崎 春美 様のご逝去にあたり
- 樋口 希輝 様(下三根)より  
故 樋口 峰子 様のご逝去にあたり
- 福田 京子 様(口木田)より  
故 福田 知弘 様のご逝去にあたり

社会福祉事業資金として、善意の寄付や香典返しの一部をご寄付いただきました。  
皆様のご厚意に心から感謝申し上げます。



## 福祉教育

彼杵小4年生



### 続編 ～ふくし(ふだんのくらしのしあわせ)について考えよう～

彼杵小学校4年生は、総合的な学習の時間のなかで福祉についての学びを深めているところです。これまで本会職員が学校へ出向き、「ふくしの講話」や「アイマスク体験」を通して学習してきました。

さらに福祉の学びを深めるため、1月に「高齢者疑似体験」、2月に「手話講座」を行いました。

高齢者疑似体験では、体験キットを装着し校内を歩行。手足が思い通りに動かないことで、高齢者の気持ちに寄り添うことの大切さを知り、自分たちにできることについて考えました。

手話講座では、東彼手話サークルゆびのわの皆さんにご協力いただき、耳が不自由な方の生活について理解しました。子どもたちは、手話を使って自分の名前を表現したり、手話を交えて合唱したりと、手話に親しむ機会となりました。

社会福祉協議会が行うふくし教育は、子どもたちの心に「ふくしの種をまく」こと、つまり【ふくしのきっかけづくり】が役目です。そして、その子どもたちの「ふくしの芽」を育てていくのは、家庭や地域の役目です。子どもたちの「ふくしの芽」を皆さんと一緒に大きくたくましく育てていきたいと思っています。



▲高齢者体験キットをつけて階段を上る子どもたち。サポーターとの信頼関係が大切です。



▲手話を学ぶ子どもたち。自分の名前を手話で言えたとき、とても嬉しそうでした。



## 無料弁護士相談

4月17日(水)

13:00~16:00

場所:福祉センター相談室

- \*事前の予約が必要です。
  - \*相談時間は一人30分です。
  - \*定員(6名)になり次第、締め切らせていただきます。
- 【予約・問合せ】電話 46-0619

## 心配ごと相談

4月10日(水)

5月10日(金)

13:30~16:00

場所:福祉センター相談室

※電話相談も受け付けています

心配ごと相談は、日常のちょっとした悩みごとや困りごとを気軽に相談できる場です。予約不要ですので、お気軽にお越しください。

## すくすく育てたきくなあれ! 「子育て支援事業」

東彼杵町社会福祉協議会では、「赤い羽根共同募金」配分金を財源として「子育て支援事業」を行っています。今回も町の乳児相談に来られた生後3~4か月の赤ちゃんにおしりふきとオムツ処理袋をお渡しいたしました。



写真は1、2月の乳児相談に来られた赤ちゃん3名。お母さんに抱っこされてスヤスヤと眠る姿がとっても可愛いですね。それぞれの赤ちゃんたちの表情に心が温まりますね。

## 町老人クラブ女性部 「癒しの憩親小旅行」へ

令和4年7月から活動が始まった町老人クラブ女性部長会議。2ヶ月に1度、顔合わせの意味を込めて研修会や意見交換など、ざっくばらんに開催しています。

1月は、初めての野外研修旅行へ。行先は、一ツ石郷にある「そのぎ茶温泉里山の湯宿 つわぶきの花」。道中、西九州新幹線「かもめ」も見ることができたそうです。美味しい食事と、温泉。そして、おしゃべりで、また一段と、みなさんの仲が深まったようです。

これからも女性部の皆さんの活躍に期待しています。



女性部長のみなさん。素敵な笑顔が輝いていますね

編集  
発行

東彼杵町社会福祉協議会 〒859-3807 長崎県東彼杵郡東彼杵町彼杵宿郷706番地4  
電話:0957-46-0619 FAX:0957-46-1594 Eメール:sonogi2@fukushi-net.or.jp  
ホームページ <http://www.higashisonogi-shakyou.jp>